

資料提供	
令和2年10月30日	
担当課 (担当者)	とっとり弥生の王国推進課 青谷上寺地遺跡整備室 (大野、門脇)
電話	0857-85-5011

とっとり弥生の王国調査整備活用委員会調査研究部会（青谷上寺地遺跡担当）を開催します。

現在調査中の史跡青谷上寺地遺跡第19次発掘調査の調査方針等について審議するため、とっとり弥生の王国調査整備活用委員会（青谷上寺地遺跡担当）を下記のとおり開催します。ついては、取材いただきますようお願いいたします。

記

1 日時

令和2年11月16日（月） 午後0時20分から午後3時まで

2 場所

現場指導：青谷上寺地遺跡第19次発掘調査区現地（午後0時20分から） 別添位置図参照
会議：青谷町総合支所1階第2・3会議室（午後1時30分から）鳥取市青谷町青谷667番地

3 主な内容

第19次発掘調査の現段階での成果及び今後の調査方針について

青谷上寺地遺跡第19次発掘調査は、遺跡中心域の北側の調査を2か年計画で実施しており、今年度は1か年目となります。同エリアを対象とした第18次発掘調査（平成30年、令和元年度実施）に引き続き、これまでは遺跡が衰退すると考えていた古墳時代前期前葉（約1,700年前）における人々の活動の様子が明らかとなってきています。

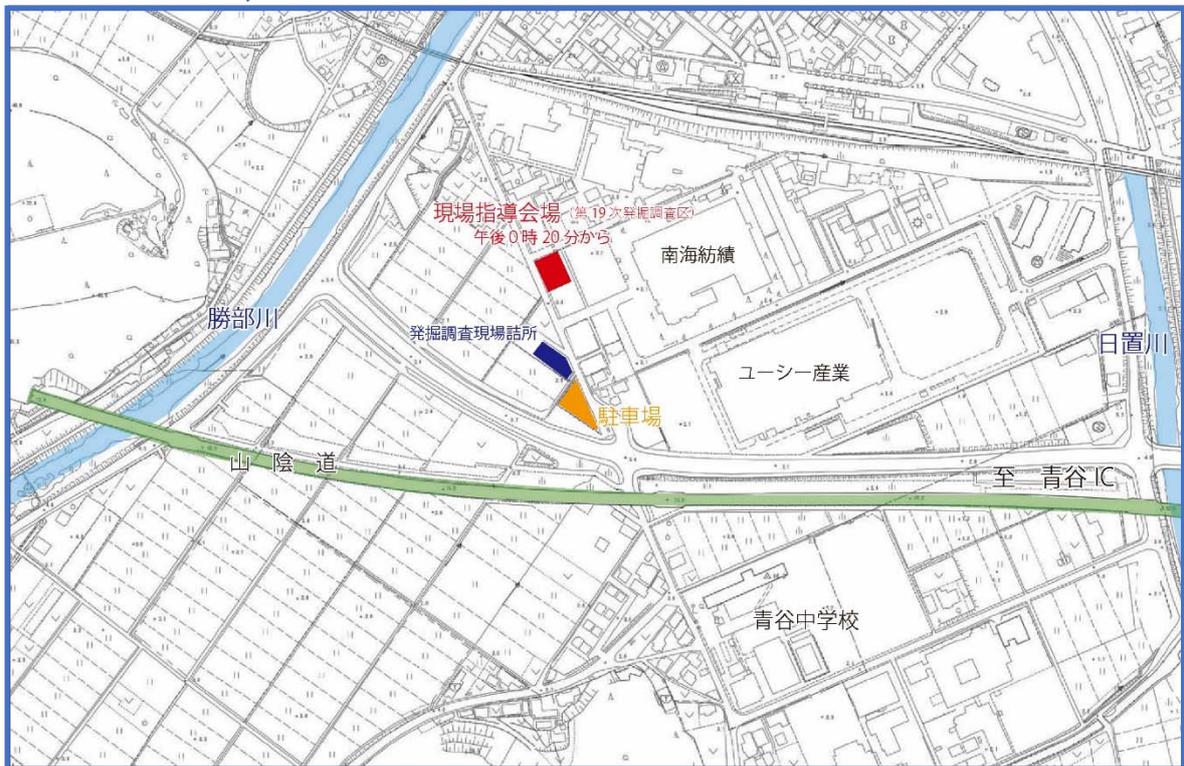
今回の調査研究部会では、現段階での調査成果を報告し、各委員から指導をいただきます。

当日の資料及び内容は、後日ホームページ（<https://www.pref.tottori.lg.jp/yayoi-suishin/>）にて公開します。※とりネット（鳥取県のホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/>）の「とっとり弥生の王国推進課ホームページ」からもアクセスできます。

4 とっとり弥生の王国調査整備活用委員会 調査研究部会（青谷上寺地遺跡担当）

青谷上寺地遺跡の学術的な発掘調査の方法・計画について専門的に検討する。

専門	委員氏名	所属
考古学	きのした なおこ 木下 尚子	熊本大学 名誉教授
	のじま ひさし 野島 永	広島大学大学院 教授
	ながとも ともこ 長友 朋子	立命館大学文学部 教授
古環境学	つじ せいいちろう 辻 誠一郎	東京大学 名誉教授
保存科学	ふりはた じゅんこ 降幡 順子	京都国立博物館 保存科学室長



調査研究部会会場位置図